



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

この国の主権者のひとりとして、メッセージを送ります。まず、質問です。

- ①命より大切な国の富はありますか？
あるとしたら、それは何でしょうか？
- ②人間の命と暮らしを損なってよしとする政治、政治家は正しいでしょうか？
- ③あなたは、政治家として放射性廃棄物の安全を10年以上先まで責任を持つと明言できますか？

さて、ご自分が何ために政治家を志したのか振り返って上記問いにお答えください。政治の方向如何で国民のみならず他国の人々を傷つけることになるのです。

何よりも人間にある良心に依拠しあくまでも生命を第一にし、外交・交流による信頼関係によって平和をつくり出しましょう。国民とともに。日本人にはそれができます。それこそが戦争を経た日本人の使命です。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

安部さん！

あなたが、行使を望む秘密保護法と集団的自衛権容認しないと子どもや孫、次世代の若者の“いのち”は、見捨てられ脅かされるという論理、本当にそうでしょうか。母親はむろん国民は、あなたの本心を見抜いています。

あなたが密かに望む“歴史に名”を残すこともできませんよ。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

世界中の子どもたちの笑顔・健康・未来を作る、未来が続く政治をぜひとも行ってください。
それがひいては、豊かな国づくり&世界の中で尊敬される国づくりであると信じています。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

日本を「戦争ができる国」にしないでください。世界に誇れる日本国憲法を改定しないでください。
「武力によらない平和」を実現できることを日本から世界に向けて発信してください。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

私の子を育てたのは、また、育てているのは、戦争に行かせるためではありません。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

あなたは、日本がアメリカ、中国と戦争した歴史を知っていますか。
アジアの人と日本人がどれだけ多く死んだか知っていますか。
戦争をすることが、人類にとって最大の罪であることを知っていますか。
子や孫を戦場には絶対に送りたくありません！
どうか、そのことを真剣に考えてください。
戦争ができる国にしないでください。
それが、日本が世界で最も尊敬される国になることです。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

日本国憲法をいっしょに読んでみませんか？
憲法9条について、子どもたちの目を見て読んでいただけませんか？
2014年、安部首相の時代に、首相や国会議員たちが守らなければならない憲法を無視して「戦争ができる国」へと進めたことを私たちは語り続けます。たとえ、秘密保護法によって裁かれても語ります。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

なぜ命の奪い合いをしなければならないのですか？

暴力をなぜ、わざわざ生み出す必要があるのですか？

私は、日本のこと、家族のこと、友人のこと、大切な人のことが大好きです。世界にも大切な人が沢山います。悲しみしかない戦争、美しい地球を壊してまで得るものは何ですか？

大切な人を大切にしながら生きていきたいです。命の奪い合いなんて絶対にしたくありません。広島や長崎の原爆投下で学んだことがあります。9条という憲法も大切にしてきました。命が大事。本当に日本の代表なら、戦争なんて絶対にやめてください。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

安部さん、どこへ向かっていますか？

何をしたいのでしょうか？

まがりなりにも一国の首相という立場で、戦争ができる国へと走り続けるなんて、市民をどうとらえているのでしょうか？

私は、日本が戦争に加担する国にしたくありません。

私は戦地に行きたくありません。私の周りの人も戦争に行つてほしくありません。

誰も殺したくないし殺してほしくない。

いのちを大切にす国づくりにしてください。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

日本の国を真に愛するならば、世界の国々と仲良くしたほうがよいでしょう。
安部首相のおっしゃる「積極的平和」では、東アジアの人々も欧米の人々も恐れを抱きます。
日本が再び戦争する国になる恐れです。
平和憲法を一步ずつ実現していくことの方が大変ですけど、大切なことです。
平和憲法は、世界が選びたい憲法です。
現憲法によって平和のためのイニシアチブをとっていく日本であってほしいと願っています。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

いつからこのような“強い国”を目指すようになったのでしょうか？
世界の国々と理解しあい戦うことなく話し合いで共に生きる世界、子どもたちを安心して育てられる世界、意見を自由に述べられる世界、国益-政権を担っている人々のための利益?-を守るために命を捨てさせられるのではない国を目指すべきではないでしょうか？
日本が世界の理想の国とされるような政治をお願いしたいと思います。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

海岸線に原発がたくさん並んでいる日本。
もし、日本が武器を使って他国の人々を殺
したら彼らは報復テロで原発を狙うでしょ
う。日本国民の生命をまもりたいと思われ
るなら、集団的自衛権を行使するのではな
く、「平和憲法」を掲げて真の「積極的平
和主義」を進めてほしいです！



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

私の60年、戦争をしないこの国に生まれた
ことを誇りに思います。どこにも銃を向け
ず、だからこそ、国際的に守られてきたの
です。自作自演で売られていないケンカ
を買って、国民を兵器に変えて命を奪う国な
ど一切求めていません。戦争反対を訴える
国民に政府が銃を向ける姿がハッキリ見え
てきました。私は、今の政府を認めません。
もう二度と赤紙の発行などさせぬよう行動
して参ります。あなた方も、もう、命のムダ
使い、やめませんか。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

日々、日本社会の課題へのお働き、3.11以降、1人ひとりの命を大切にする取り組みが行われているか、疑問を抱いています。どうか、現地に暮らす人の声1つ1つに耳を傾け、それらに1つ1つ対応していくような、寄り添う政策を進めてほしいと切に願っています。豊かな国であるためには、安心して衣食住ができること、人が元気であることが基本であると思います。批判の声が多くある中で、耳をふさぎたくなることもあるでしょうが、突き進む力がいのちを軽くしない方向へ向かうことを、どうか、今一度考え直していただけるととても幸いに思います。どうか、聞いてください。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

戦争を始めるなら、真っ先に前戦に行ってください。
大将は率先して一番危険な戦地へ行き、若い兵士の模範となって、戦争が終わるまで最前線でがんばってください。



内閣総理大臣 安倍晋三 様
与党 国会議員の皆様

人を殺し、ものを破壊してしまう戦争に大義はないと思います。どんなに大きな目的、一見正義に聞こえる何かが掲げられていても、攻撃により傷つき、命を失うのは、戦闘員だけではなくむしろ、弱い罪のない一般の市民ですから、どこも誰も攻撃してはいけないと思います。ましてや、売られていないケンカを買ってしまうような戦いの挑み方は、決して、してはいけないと思います。

「戦争を永遠に放棄する」国でい続けましょう！